



◆参加者の感想より(抜粋)

- * 地域の子供達をどう見守るのがいいのかわからない、いろんな関わりをグルグルと考えてみる機会になりました。
- * 子どもが多様な価値観と出会うことの大切さについていろいろと考えさせられました。
- * 子どもの権利という固いイメージでしたが、1人をありのまま受け入れること、という風に思えました。
- * ワークショップがあったので、楽しく参加できました。自分の考えが凝り固まっていることに気づき、日頃の子供への接し方を見直そうと思いました。
- * 子どものために政治や法律を整備しても、周りの人間が支えてあげるような環境になる事が、子どもにとっても大切な事だと思いました。
- * 人、一人一人のかかわりの中で子どもとかわっていくことの大切さを感じました。



「子どもの権利ってなあに？」

講師:山下 智也氏

西日本短期大学保育学科助教
人間環境学博士

平成24年12月4日(火)
10:00~12:00
会場:北九州市立大学



◆子どもの権利についての概要をわかりやすく学ぶことができました。

日本の現状に照らして、国連子どもの権利委員会が指摘する第3回勧告の内容も確認しました。1994年に日本が子どもの権利条約を批准してから、その理念の実現にはまだ道半ばです。日本の子どもの情緒的幸福感の低さや発達障害への支援策など、本当にすぐにでも解決していきたい課題がわたしたちのまわりにはたくさんあります。

コラボラキャンパスネットワークでも、子育て中の親や、子育て支援に関わるメンバーが多く、一般参加の市民の方も、何らかの子どもの活動の現場を持っていたので、本来の子ども支援のあり方を考えさせられました。後半の「穴に落ちたAちゃん」のワークショップでは、比喩的に子どもへのサポートのあり方を、多様な視点で協力して考えることができました。アンケートで全員の方が「よかった」と回答した、山下さんのワークショップ。みんなで協力して、あれこれ話し合ったワークショップが印象的でした。

コラボラ RELAY TALK



◆こんにちは！北九州市立大学 地域創生学群 廣渡ゼミ2年の大石知実です。

私は、子どもと一緒に遊ぶのが大好きです。コラボラが主催するハロハロカフェやミニプレパークなどに参加して、子どもと一緒に過ごす時間を楽しんでいます。特に印象に残っているのは、1月の新年のつどいで行われたカルタ取りです。手作りの大きなカルタを用いて、小さな子どもから年配の方まで多くの人数で行いました。カルタ取りは、親戚の子どもたちと行ったとき以来でした。子どもも大人も関係なく真剣に行ったカルタ取りは、にぎやかでとても楽しいひとときでした。このような多くの人たちと一緒に楽しむ時間が増えていけば、いろんな人たちが繋がっていき、きっと幸せな社会になるのではないのでしょうか。私たちは、子どもや地域の方々を対象とした企画を通して、親子や高齢者、近所の方々などとの繋がりを広げていけるような活動をしていきたいと考えています。今後も仲間たちと一緒にいろんなことを学びながら活動を行っていきます！

『コラボラキャンパスネットワーク』とは？…2006年1月から北九州市立大学で、「北九州市立大学」、「乳幼児子育てネットワーク・ひまわり」、「NPO法人北九州子育て・親育ちエンパワメントセンターBee」、「高齢社会をよくする北九州女性の会」、「NPO法人GGPジェンダー・地球市民企画」の5団体が取り組む、多世代交流・地域づくりに関する協働事業をコーディネートするネットワーク団体です。普段接することの少ない学生と地域の方々を北九州市立大学キャンパスを拠点に交流できる活動やイベントを展開中です。



高齢社会をよくする北九州女性の会

◆観月会（お月見会）

4号館前芝生広場にて 平成24年10月26日（金）18時～20時

◆今年で7回目となった観月会。スタードームの灯りの中、「高齢社会をよくする北九州女性の会」手作りのお月見団子や東北の芋の子汁を味わいながら、各団体の趣向を凝らした多彩なパフォーマンスを楽しみました。今年も、司会進行を地域創生学群・多世代交流実習の学生さんが担当。クイズや有志による音楽隊も結成し、盛り上げてくれました。天体観測、子どもたちの楽器演奏、絵本の読み語り、大道芸愛好会、黒原本町能行口説き、とおなじみの出演者に加え、リコーダーや鉄琴演奏の心地よい音色にうっとり、よさこいサークル“灯炎”、小倉祇園太鼓“扇祇会”の迫力ある熱演に拍手喝采。赤ちゃんから年長者まで楽しい時間を過ごしました。月明かりの下、様々な人が出会いつながり心をついに力を合わせて作りあげる観月会は、季節のうつろいや日本のあたたかな文化を感じるとともに、みんなが集える幸せを感謝する一日となりました。



【参加者の感想より】

- ・大道芸サークルのバルーンアート、子どもがとても気に入りました。
- ・「小倉祇園太鼓」身体がサウンドしました。上手でした。
- ・お月見団子・芋の子汁 とっても美味しかったです。
- ・みなさんの一生懸命な姿を見て感動しました。

乳幼児子育てネットワーク・ひまわり

◆平成24年10月31日（水）、ハロハロカフェでは、コラボラで活動する他の団体も巻き込んで、「ハロウィン」イベントを決定しました。

遊びに来た親子は、お部屋でマントや帽子、バッグを作って飾り付け。学生さんも一緒に思い思いの姿に仮装して、いざ学内ツアーへ！

かわいい「Trick or Treat!」のかけ声で、お菓子や手作りのおみやげをバッグに入れてもらって子どもたちも大喜び！最後にみんなで写真をパチリ！

大学をはじめたくさんの方々のご協力を得て、とっても楽しい一日になりました。



ハロハロカフェは、北九州市立大学内4号館2階201号室で開催している乳幼児を中心とした「みんなの集い場」（フリースペース）です。乳幼児から、学生さん、妊婦さん、シニアの方まで、どなたでもどうぞ。

*運営協力費「ハロハロの素」として、大人1回100円ご協力下さい。（学生無料）

*開所日：原則毎月第1、3、5水曜日 10:30～14:00.

*HP <http://hi-ma.net/>

NPO法人スキルアップサービス

◆スキルアップ主催企画「シニア向けITリーダー養成講座」を平成24年9月～11月、毎週金曜日・全8回、北九州市立大学で開催しました。受講生は55歳以上のシニア30名。

毎回、学生4名がサポート実習に参加。受講者のうち4名が講師をめざし現在訓練中、近日中に講師デビュー見込みです。振り返り分析を参考に、次回講座計画を策定する予定です。

★NPO法人スキルアップサービスとは？

・高齢者、女性、子どもたち及び障害者を対象としたパソコン教育に関する事業などを行っています。社会教育の推進と福祉の増進を図るとともに、高齢者や女性の市民活動への参画を促進し、活力ある地域社会の形成に寄与することを目的としています。

コラボラキャンパスネットワーク
親子ふれあいルーム実行委員会

【小倉南区親子ふれあいルーム・さざん】

◆コラボラキャンパスネットワークで市の事業委託を受け平成22年2月から小倉南区親子ふれあいルーム「さざん」（おおむね3歳未満の乳幼児親子の交流の場）を運営しています。平成25年3月末で事業委託の期限を迎えますが、次年度もコンペを通過でき、さらに3年間の運営を行います。毎年、利用人数が着実に増えているのは、リピーターの増加や、コラボラの活動との相乗効果があった事、運営スタッフによる雰囲気作りや企画の工夫によるものと思われます。

これからも来所される皆さんのあたたかいご協力で、楽しい子育ての居場所作りを行っていきたく思います。また、地域創生学群・多世代交流実習生に、利用者アンケートを集計してもらいました。

小倉南区若園5-1-5 小倉南生涯学習センター1階
☎ 093-922-5036 HP* <http://sa-zan.jp/m/>
開所日：月～金曜日 開所時間：10時～16時

編集後記 ★桜満開！春は、新しい出会いも楽しみです。コラボラ活動を通して、キャンパスで「多世代の出会いの花」を咲かせましょう！！ 編集人M